

学校跡地利活用にかかる地元説明会（旧桜川中学校区）	
開催日時	令和7年7月29日（火）午後7時から
開催場所	真壁伝承館 まかべホール
参加人数	12名
質疑の概要	回答
利活用の中には地元の住民が学校の校庭を活用することが含まれているのか。	市では利活用の予定はありません。地域での利用計画があれば、民間公募の条件になると思いますが、最終的には事業者との交渉となると思われます。
住民との対話はしないのか。	公募を行い、募集がありましたら、「跡地等利活用審議会」で協議を行った後、「跡地等利活用検討委員会」で施設ごとに検討し、その後、地元への説明・意見交換会を行う予定です。
災害で被災した場合は、避難所は、どうなるのか。	体育館は、避難所として、引き続き利用予定です。
地域の弱い立場の人間に視点を合わせるべきではないのか。民間ありきで進めていて、釈然としない。	今回は、サウンディング調査ということで広く公募しました。障がい者福祉施設からの利活用の提案があり、こうしたところが来ていただければ、地域の貢献になると考えています。
消防小屋が雨漏りしており、樺穂小学校跡地を利用したいという話は聞いているか。もし民間に貸したら、借地代が発生し、消防小屋は入れないのではないか。	話は伺っています。他の学校含めて、一旦募集させていただけばと思っています。ただ大部分が借地となっているため、その辺も整理したうえで、防災課と引き続き協議していきます。また、本日のご意見を聞いて、優先して条件に入れるものは、条件にしていきたいと考えています。
地元で校庭を使いたいような場合は、どのような手続になるか。	公募の条件、事業者との調整になります。例えば、建物を使いたい事業者であれば、会社の管理上問題なければ、交渉で校庭を使える可能性があります。なお、今現在、利用を希望される場合は、学校教育課が管理していますので、学校教育課に話を繋げます。

今後、1年も経過したら、学校跡地も草が伸びてしまうのではないか。	定期的に除草作業を行っています。市としても早く跡地利用を進めたいと考えています。
体育館を利用するとき、真夏の暑い時期に冷房が入っていなかった。高齢者がたくさんいて、熱中症や体調不良を起こす可能性が高かったので、冷房は入らないか。	真壁学園の体育館には空調を整備する予定です。また、他の体育館では、防災課で気化式の送風機を導入を検討していますが、費用の問題で一気に整備が進んでいない状況です。
公募があった場合、利活用審議会が開かれると思うが、決まらなかった場合は、公募をいつまでも続けるのか。	確かに募集しても応募があるか分かりませんので、今回、サウンディング調査を行って、ニーズがあるか調べたところです。一方、地元で心配する提案もあると思いますので、募集や選定段階で配慮しながら進めていきます。また、公募しても、応募がなかった場合は、再度公募をかけるのか、違う方法、例えば、樺穂小学校・谷貝小学校などは解体も視野に入れるのかなど検討を進めていきます。
跡地の避難所の活用は考えているのか。谷貝地区は、学校頼りである。	学校の体育館については、避難所に指定されていますので、引き続き避難所として協力していただけるように、募集の条件にしていきます。しかし、体育館も古いので、未来永劫、避難所としていくわけではありませんが、当面の間は避難所として使っていきます。
桜川中学校の敷地が亀熊だと思うが、亀熊地区に意見を聞かなくてよいのか。	本日は、学校区として、説明会を開催させていただきましたが、民間募集に進んだ際は、亀熊地区を含めて声をかけていきます。